

# 済生かわぐち

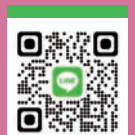
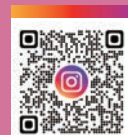
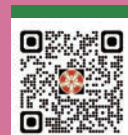
「地域のみなさまと医療のかけはし」 済生会川口総合病院 広報誌

特集

消化器がん手術の進歩



vol.  
257



# 消化器がん手術の進歩

## 「ロボット支援下手術」

当院の外科は消化器疾患全般を扱っておりますが、その中で、近年の医療技術により革新的に進歩しているといえるロボット支援下手術について、外科ロボット支援下手術担当の先生お二人にお伺いします。

【根上】腹腔鏡下手術は従来の開腹手術より、手術創が小さくて済むといったことをはじめ、身体への侵襲・負担が少ない、ということがメリットでした。それに加えて、ロボット支援下手術では、さらに精度・確実性が飛躍的に向上しました。私は直腸がん手術を

担当しておりますが、このメリットを最大限に活かして、より精緻な手術となるように心がけております。

【岡田】胃がん手術を担当しております。私も12年前より腹腔鏡下手術に取り組んできましたが、ロボット支援下では、外科医の手の動きを高精度に再現するだけでなく、より精密で動きの自由度が高いアーム、3D高精細画面での操作ができますので、安全に手術できる範囲が広がったと思います。

【根上】ロボット支援下手術では、今思いつくだけでもこれだけ沢山のメリットがありますので、がんの根治性

や機能温存の両立をさらに追求していくことができると思っております。

【岡田】また、傷口も小さく出血量も少ないので、低侵襲（患者さんの体への負担が少ない）です。以前より合併症の少ない手術が可能となったと感じています。

当院の外科では、2022年よりスタートして約2年経ちますが、心がけてきたこと・取り組んできたことを教えてください。

済生会川口総合病院 外科 部長  
ロボット支援下手術担当【直腸がん】

## 根上直樹

NEGAMI NAOKI | プロフィール

- ・日本外科学会認定 外科専門医・指導医
- ・日本消化器外科学会認定 消化器外科専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医
- ・日本内視鏡外科学会認定 技術認定医・評議員
- ・日本消化器病学会認定 消化器病専門医
- ・日本消化器内視鏡学会認定 消化器内視鏡専門医
- ・日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
- ・手術支援ロボット（ダビンチ）術者サーティフィケート

【根上】術者としての研鑽は当然ですが、ロボチームの担当スタッフに、少しでも早く慣れてもらいたくて、手術開始前の準備段階から、スタッフと一緒にセッティングすることを心がけてきました。今では皆さんすっかり慣れて、そろそろ自分さぼっていいんじゃないか（笑）と思うぐらいです。当院ではダビンチXという機種を使用しておりますが、この2年間でさらに操作方法・操作感覚なども、より一体感を感じるようになりました。例えるなら、がんと闘う高性能ロボのコックピットで、操縦桿を握っているような感覚です。やはり、ロボのメリットは大きく、積極的に使っていきたいです。

【岡田】手術は外科医と共に、麻酔医、





済生会川口総合病院 外科 部長  
ロボット支援下手術担当【胃がん】

# 岡田 治彦

OKADA HARUHIKO | プロフィール

- ・日本外科学会認定 外科専門医・指導医
- ・日本消化器内視鏡学会認定 消化器内視鏡専門医・指導医
- ・日本消化器外科学会認定 消化器外科専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医
- ・日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- ・日本内視鏡外科学会認定 技術認定医
- ・手術支援ロボット（ダビンチ）術者サーティフィケート

や看護師は患者さんやご家族のご希望をお聴きしますので、患者さんそれぞれのライフスタイルに合わせた治療方針を立てて行きたいと考えております。何かお困りごとやご質問がありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

看護師、臨床工学技士など全体でのチームで行いますので、皆で日々意見を出し合い、チームとしての習熟・一体感のある手術を心がけてきました。導入当初は正確に操作をすること自体に頭をとられがちでしたが、改めて慣れてくるとより自分の思い描く手術が体現できると実感しています。ただ、腹腔鏡の時もそうでしたが、ロボットも手術の道具の一つであり、大切なのはただ優れた道具を使うということではなく手術そのものの内容や質であって、いかにロボットのメリットを活かして患者さんにフィードバックできる

かであることを改めて肝に銘じるよう、心掛けていきたいと思えます。「胃を切った後なるべく食べられる」ということもこれからもさらに進めていきたいと考えています。  
【根上】岡田先生と二人で進めてくれましたので、消化器外科の代表的な術式のロボット支援下手術を、早く安全に軌道に乗せることができたと思っております。もちろん、手術室をはじめとする、スタッフの皆さんの理解と協力があったからこそですが。  
【岡田】当院では、ロボット支援下手術は泌尿器科が先行しておりましたの

で、手術室スタッフの慣れもあるなかで外科が開始できたことは非常に助けになったと思えます。院内のさまざまな科でお互い刺激し助けあいながら、高度な治療が行えているのも済生会川口総合病院の特徴ですね。  
**消化器がんの治療方針について**  
当院では、消化器内科や腫瘍内科と連携しながらの治療方針の決定や、多職種による外科カンファレンスなど多くの視点を活かして、一つ一つの手術を行っていきます。また、担当の医師





直腸がん手術における実際のメリット  
【根上】

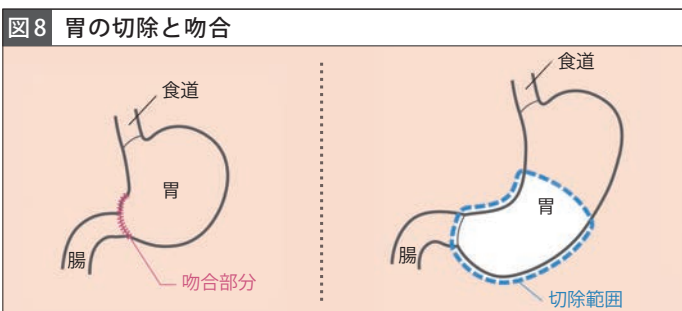
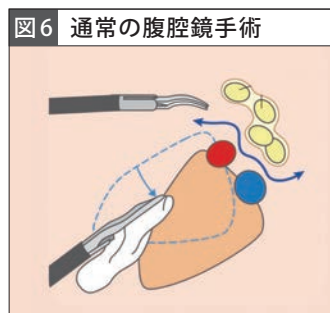
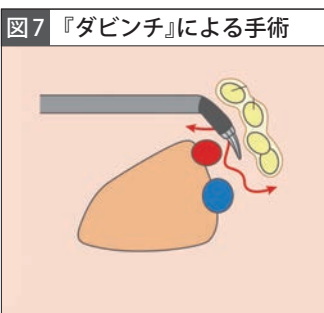
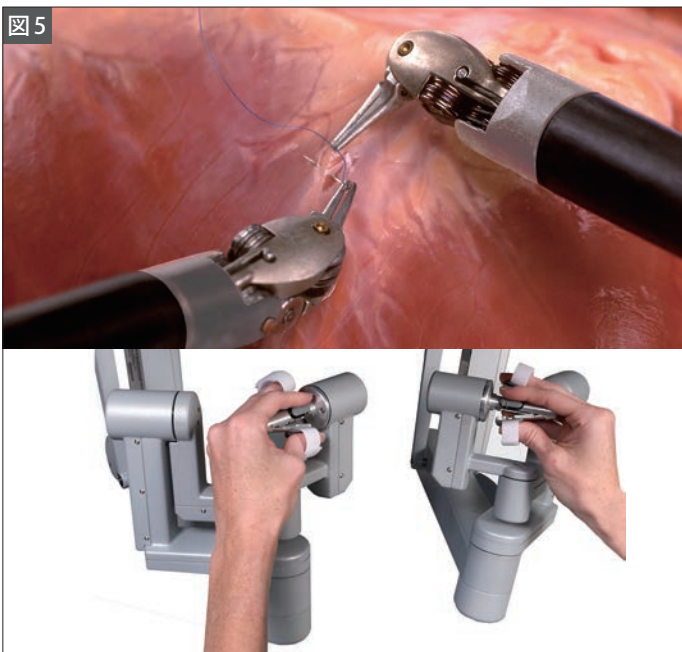
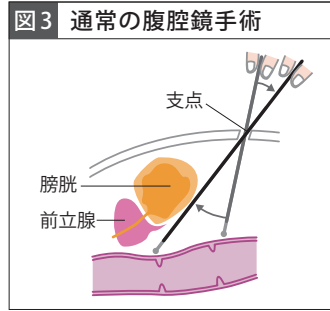
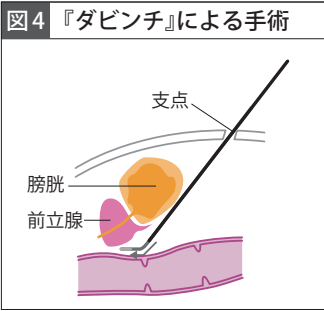
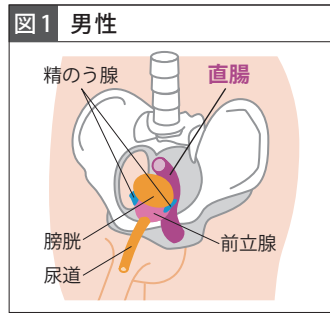
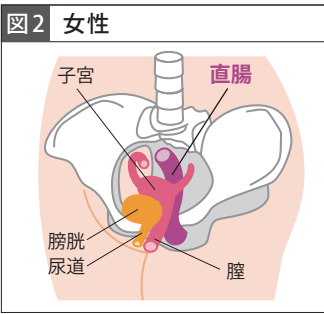
実際の直腸がんの手術では、男性の場合、前立腺と直腸の間(図1)(女性では子宮頸部・膣と直腸の間(図2))を剥離することが多くあります。その際に、腹腔鏡下手術の鉗子(図3)は、まっすぐな棒状ですので、角度が合わなかったり、ブレたりすることもあります。それに比べ、ロボットアームの鉗子(図4)は、先端の角度調節の自由度が高いので、とても無理なく安全に手術を進めることができます。

さらに、出血も少なく、神経の温存も可能ですので、身体にかかる負担を最小限にすることができます。また、手振れ補正機能も備わっていますので、手の震えが鉗子に伝わることはありません。また、カメラのぶれも起きません。それと共に、術者が3cm動かしただけ、ロボットでは1cmの動きにしかなりません(3:1に設定した場合)ので、精密な操作(図5)ができることがお分かり頂けたかと思えます。

胃がん手術における実際のメリット  
【岡田】

胃がんの手術では、すい臓を動かしてその奥にあるリンパ節を切除(図6)することがありますが、一方で動かすこと自体が膵臓に負担をかけて合併症に繋がることがあります。ロボットでは自由度の高い多関節アームにより、すい臓を動かさずに奥のリンパ節を切除(図7)することも可能です。そのような血管や臓器の奥のものを切除する際に、腹腔鏡の直線的な道具からロボットでは多方向からアプローチすることで、「見えるけど届きにくい」から「見えて届く」手術へと変わる印象があります。また、ぶれない視野と

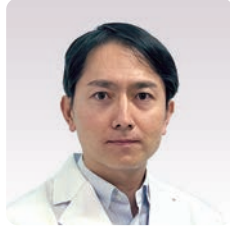
ぶれない手先(アーム)でより確実にがんを取りこぼしなく切除できるため、早期のがんはもちろんですが、より進行したもののや抗癌剤治療後などの、より複雑ながんほどロボットのメリットがあると考えられます。さらに、胃がんの場合は切除した後に消化管をつなぐ(再建)際にお腹の中で針と糸を用いて縫う(図8)ことも多々ありますが、拡大した3D画像で確認しながら、針の向きを自由に変えながら縫う(図5)ことができるというのもロボット手術ならではの利点です。



# 新任医師のご紹介



整形外科  
藤井 俊一



整形外科  
鈴木 英嗣



消化器内科  
市島 諒二



泌尿器科  
石原 弘喜



呼吸器内科  
南條 友央太



糖尿病・内分泌内科  
鹿嶋 直康



整形外科  
浅見 大輔



整形外科  
鈴木 大成



整形外科  
堀内 昭宏



整形外科  
高橋 拓也



循環器内科  
菅原 洋平



外科  
千葉 義之



外科  
川合 良亮



産婦人科  
横田 美帆



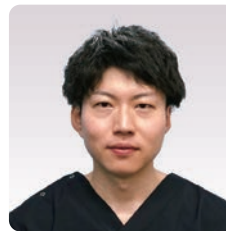
産婦人科  
藤森 玲



リハビリテーション科  
石黒 妙子



腎臓内科  
田中 彩之



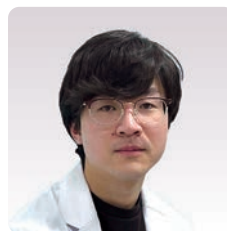
内科  
穂積 侑



内科  
音丸 美玖



内科  
石井 良和



麻酔科  
大木 俊吾



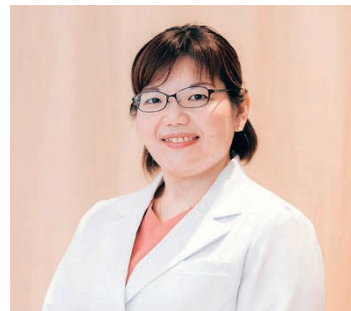
皮膚科  
高橋 菜奈

# あなたの町のホームドクター

## あんずスカイ内科

内科 糖尿病内科 小児科

当院は蕨市内にあるショッピングモール「ビバモール蕨錦町」内1Fに位置し、お買い物のついでに受診頂くことができます。体の不調があるがどこにかかってよいか分からない、健康診断で異常を指摘されたがどうすればよいか分からず不安、生活習慣病の生活改善は何をすればよいの?といった疑問をお持ちの方がお気軽に受診され、ご相談頂けるクリニックを目指しております。小児各種予防接種にも対応、土日診療もしており幅広い年齢層の患者様のお越しをお待ちしております。



すずき あんな

院長 鈴木 杏奈 先生

	月	火	水	木	金	土	日
午前 09:00~12:00	○	-	○	○	○	△	△
午後 15:00~18:30	○	-	○	-	○	-	-

- 土曜日:10:00~14:00
- 日曜日:第2日曜日以外 10:00~14:00
- 休診日:火曜 第2日曜日 祝日

住所:埼玉県蕨市錦町1-12-1  
 ビバモール蕨錦町メディカルゾーン  
 TEL:048-430-7750

## けいデンタルオフィス

歯科 小児歯科 矯正歯科

令和3年2月、前医院パール歯科診療室から「けいデンタルオフィス」に名称変更し、更に利便性の良い1階に移転しました。患者様が安心してかかれるよう、常に患者様の立場に立ったわかりやすい治療、できるだけ痛みの少ない治療を心がけています。特に重視しているのは歯周病予防、義歯、噛み合わせのバランスです。歯を失う主な原因である歯周病、むし歯は自覚症状がなくても進行している場合が多く、お早目の受診をおすすめします。また、義歯でお悩みの方もお気軽にご相談下さい。当院は常に患者様の全身の健康を考慮し、治療を進めております。



よしかわ けいいちろう

院長 吉川 敬一郎 先生

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	-	○	○	○
午後	○	○	○	-	○	○	○

- 【月・金】9:00~13:00 14:00~18:00
- 【火・水】9:00~13:00 14:30~19:30
- 【土・日】9:30~13:00 14:00~17:00
- 休診日:木曜 祝日
- ※予約制・急な予約も随時受付

住所:埼玉県川口市西川口3-33-28  
 TEL:048-257-2100



連携医療機関検索サービス  
スマホで検索できます



## 南鳩ヶ谷さかい内科クリニック

内科 糖尿病内科 内分泌代謝内科

当院は総合内科専門医、糖尿病専門医 内分泌代謝科専門医の院長が在籍する内科クリニックです。内科全般の幅広い診療に加え、特に糖尿病や高血圧、脂質異常症等を含む生活習慣病、甲状腺疾患等の内分泌疾患の専門的な治療を行っております。

また、発熱、咳など感染症状の疑いのある方は、入口が違う専用の診察室で完全予約制にて診察しておりますので感染症状の無い方も感染の心配をせずに治療に集中して頂けます。



さかい たける

院長 酒井 建 先生

	月	火	水	木	金	土	日
午前 09:00~12:00	○	○	○	○	○	△	-
午後 14:00~17:30	○	○	-	○	○	-	-

○土曜日: 9:00~13:00  
○休診日: 日曜 祝日 水曜 土曜の午後

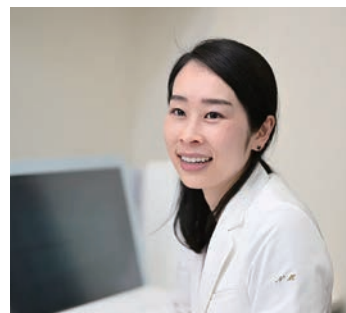
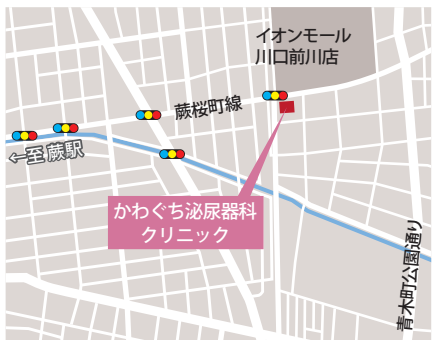
住所: 埼玉県川口市鳩ヶ谷緑町  
2-20-4  
TEL: 048-285-8202



## かわぐち泌尿器科クリニック

泌尿器科

泌尿器科が専門とする病気にはいろいろあります。前立腺肥大症や過活動膀胱という慢性的な病気などでは、尿もれ、頻尿、尿の勢いが悪いといったトイレのトラブルに悩まされ、普段の生活の質を落としてしまいます。また、血尿などをきっかけに見つかる悪性疾患や尿路感染症、性病の検査なども行っております。泌尿器科への受診は少し恥ずかしいイメージがあるかもしれませんが、悩まずに気軽にクリニックへお越しください。



ますだ ななこ

院長 増田 奈々子 先生

	月	火	水	木	金	土	日
午前 09:30~12:30	○	○	-	○	○	○	-
午後 15:00~18:30	○	○	-	○	○	-	-

○月・火・木・金  
午前 09:30~12:30 午後 15:00~18:30  
○土 午前 09:30~12:30  
○休診日: 水曜 日曜 祝日 土曜午後

住所: 埼玉県川口市南前川2-4-8  
メディアパーク川口前川II 3階  
TEL: 048-458-0748

当院では、患者さんにより良い医療を提供するため、地域の医療機関の先生方(かかりつけ医)と連携、役割分担をおこなっています。

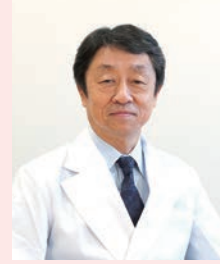
## 院長日誌

日本は国民が何らかの公的医療保険に加入しお互いに医療費を支えあう「国民皆保険制度」により、誰でも・どこでも・いつでも保険医療が受けられる体制が確立しています。

医療費を支払う資源が維持できるのであれば素晴らしい制度だと思います。

今年度は診療報酬の改定の年でした。診療報酬は医療行為の対価として医療機関に支払われるもので、医療行為の一つひとつの診療報酬を国が決定します。保険診療による診療報酬は個々の医療機関が自由に決定することはできず、全国统一したもののなのです。各医療機関が様々な支出の増加に対して、医療の対価に価格転嫁ができないということです。

おもに財務省・厚生省がかかわって決定する診療報酬は、医療機関の経営・運営に大きく影響を及ぼします。現在の診療報酬の水準だと病院経営は非常に厳しく、もう少し上向きに決定してほしいと思っている病院経営者がほとんどだと思います。医療が国民にとって必要なインフラであるとするならば、まじめに医療を行っている病院は少し黒字が出て、設備投資が可能な診療報酬の決定が必要だと思います。今後多くの病院が経営難に陥り、姿を消していくことになることを危惧しています。



病院長 佐藤 雅彦



## イベント

参加無料

EVENT

### ■ 小児健康教室(オンライン配信)

・「赤ちゃんの話」配信2024/5/20～6/3 (申込み4/22～6/3)

・「ぜんそく」配信2024/7/1/～7/16 (申込み6/3～7/16)

※問い合わせ：小児科 0570-08-1551(代) (平日15:00～16:30)



【赤ちゃんの話】



【ぜんそく】

### ■ 済生会健康講座

・2024/6/8(土)開催 (申込み4/23～5/31 先着100名)

※申込方法：●WEBサイト ●電話0570-08-1551(代) ●病院窓口



【済生会健康講座】



## お知らせ

INFORMATION



■ 2月より原則初診診療は紹介予約となります。尚、4月1日よりWebでの予約も開始しました。

■ 2月22日よりファミリーマート院内オープンしました。

■ 能登半島地震被災地にて当院DMAT隊及び看護師活動いたしました。

※詳細は当院ホームページでご確認ください。

### 病院の理念

患者さんを中心とした  
質の高い医療の提供により  
地域・社会に貢献します



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部

埼玉県済生会川口総合病院

〒332-8558 埼玉県川口市西川口5-11-5 ● tel 0570-08-1551(代) ● HP <https://www.saiseikai.gr.jp/>

済生かわぐち 第257号 2024年4月25日発行 ● 発行人: 病院長 佐藤 雅彦 ● 編集: 経営企画課